

東風だより

題字 木村夏子先生



第16号

宇美東小学校区コミュニティ通信

発刊日:令和3年3月15日

発行所:宇美東小学校区コミュニティ運営協議会

「コロナによる行事の制約」 (中岡 会長)

世界で猛威を振るう新型コロナウイルスの感染防止のため、多くのコミュニティ行事が制約され、皆様に期待されるような活動が出来ていません。役員会も開けず、皆様の貴重な意見も聴く機会が無く苦慮していますが、一日も早いコロナの終息を願い、終息後は会員の皆様のご希望に添える運営が出来る様、日々努力をしていますので、ご理解の程、宜しくお願い致します。

「ビオトープの維持・管理」 (環境部会)

ビオトープの水源が「いぼり池」になり、池からのポンプでの補給を、12月26日より開始しました。但し、せっかく貯水した水も、ビオトープ周辺の土壌の影響で、漏水がひどかったため、底にビニールを敷いてみました。これで漏水が少なくなれば良いのですが？



「わくわくクラブの近況」 (健康福祉部会)

わくわくクラブ(介護予防教室)では、コロナの影響で、活動を休止していましたが、11月16日(月)に今後の再開の方法について、宇美町役場健康福祉課と社会福祉協議会合同で、協議しました。



討議内容は、①宇美町役場が行った教室参加対象者のアンケート集計結果の説明、②コロナ対策を考慮した教室の実施方法、③実施の可否、④実施時期(再開予定日は1月18日(月))でした。ところが、衰えを見せないコロナの感染拡大の影響で、再開を断念せざるを得ませんでした。

「青バトの活動」 (防犯部会)

青バトの運行は、コロナ感染拡大防止対策(運行開始前と後の車内消毒、マスクの着用、車内換気のため2ヶ所以上の窓の開放、等)を行い、緊急事態宣言が全国に発令された4月22日から5月25日を除き、26人体制で行っています。毎月朝1回・夜間1回、月4~5回の学童下校時、それに夏休み期間の巡回をしています。



防犯コーナー

(防犯部会)

コロナに対する、緊急事態宣言が発令されましたが、福岡県警察は、ホームページの中で 次の様に注意を喚起しています。

「福岡県警シンボル・マスコット **ふっけい君**」

・ **宅配事業者を装うフィッシング**による相談件数が増加しています。荷物の不在通知を装った不審な SMS が多く確認されています。

同 SMS に記載される **URL をタップすることで、フィッシングサイトへ誘導され、銀行のログイン ID やパスワードなどの個人情報**を盗み取られる手口が確認されています。

・ 過去の傾向から、**新型コロナウイルス感染拡大に伴う金銭面や健康面に関する不安につけ込む文言**を記載した「**フィッシングメール(SMS)**」が拡散するおそれがあります。

被害を防ぐポイント

- 身に覚えのないメールや怪しいメール、添付ファイルは開かない！
- メール本文に記載されている URL をタップしない！
- 個人情報を入力しない！
- 安易にメッセージの内容を信用しない！

詳細は、福岡県警察のホームページから、HOME >安全・安心な暮らし >サイバー犯罪対策 >最新手口の紹介 にて紹介されています。

<https://www.police.pref.fukuoka.jp/seian/cyber/saishinteguchi.html>

「東風だより」は「宇美町ホームページ」でも見る事が出来ます。

「宇美町ホームページ」->右下にある「みんなでつくろう元気な地域コミュニティ」->「宇美東小学校区コミュニティ運営協議会」->「広報誌」とクリックして下さい。

編集後記: 令和3年1月13日からは首都圏を始め福岡県でも、『緊急事態宣言』が再発令され、これを受け、宇美町では、1月18日より、公共施設の利用時間が制限されました。それらの影響で、各種事業実施が出来ません。そのため今回も「東風だより」は、2ページの紙数となりました。一日も早いコロナの終息でコミュニティ活動が、以前のように活発に出来ることが期待されます。

* 広報誌は皆様のものです。 **皆様のご投稿・ご意見をお待ちしております。**